

NEUROSCIENCE 2017

第40回 **日本神経科学大会**



2017年7月20日(木) - 7月23日(日)

July 20-23, 2017

進化する神経科学

Pushing the Frontiers of Neuroscience



会場：幕張メッセ

Venue : Makuhari Messe

大会長：狩野 方伸 (東京大学大学院医学系研究科)

President : Masanobu Kano (Graduate School of Medicine, The University of Tokyo)

<http://www.neuroscience2017.jnss.org/>

各種協賛募集趣意書

ご挨拶

このたび、第40回日本神経科学大会が Neuroscience 2017 として、2017年7月20日(木)から22日(土)の3日間、幕張メッセにおいて開催されることになりました。

1978年に第一回神経科学学術集会が開催されてから40回目の節目の大会となります。過去40年間、神経科学大会は神経科学の発展とともに着実に進歩してきました。初期の学術集会は解剖学、生理学、薬理学、生化学、生物物理学などの既存の学問分野において脳神経研究を行っている研究者によるコンパクトな集会でした。その後数十年の間に、神経科学は分子生物学、細胞生物学、数理科学、工学、心理学、さらには神経内科学、精神医学、脳外科学、リハビリテーション医学といった臨床神経科学と連携・融合し、著しい発展を遂げました。これと歩調を揃えて、神経科学大会は参加者数とその専門分野の多様性において着実な発展を遂げ、基礎、応用、臨床の全ての領域の神経科学者にとって、研究成果を発表し情報交換を行う最も重要な場となっています。今や神経科学は生命科学、医学、理工学から人文科学にまで広がる総合科学に発展し、今後も果てしない発展の可能性を秘めています。その活力の源は、こころを生み出す脳のはたらきの仕組みを知りたい、という私たちの根源的な知的欲求であり、複雑化と少子高齢化が進行する現代社会の重要課題である精神神経疾患を克服しなければならない、という使命感であると思います。そのために神経科学者は様々な研究手法を取り入れ、技術革新を行ってきました。ゲノム編集や iPS 細胞などの生命科学全般に用いられる新技術の導入は言うまでもなく、光遺伝学による神経活動操作技術、神経活動イメージング技術、非侵襲的脳活動および脳形態計測技術など、脳神経研究に特有の研究手法の開発や技術革新が顕著です。このように、常に技術革新を行い変化し続ける神経科学、関連分野と連携・融合し、未来に向けて発展する神経科学の息吹を感じ取っていただきたいと思い、「進化する神経科学 (Pushing the Frontiers of Neuroscience)」を今大会のテーマとしました。折しも、米国、ヨーロッパ、日本では「神経回路の全容解明」に向けた大型脳研究プロジェクトが進行中であり、また他の国々でも同様の大規模研究の計画・実施が始まっていることから、本大会において、エキサイティングな研究成果の発表が期待されます。

このような背景から、本大会では、「神経科学を進化」させている世界トップクラスの神経科学者によるプレナリーレクチャー、特別講演を柱として、シンポジウム、教育講演の充実に努め、参加者が自らの分野の最新研究に触れるとともに、総合科学として発展を続ける神経科学の幅広い情報が得られるようなプログラムを企画しています。また、若手・女性研究者、および近隣アジア諸国をはじめとした海外の研究者の参加を積極的に推進します。本大会が、参加者にとって、最新の情報収集、最新データの発表、および人的交流の場となり、「神経科学の進化」に貢献することを心から願っております。

本来であれば本大会の開催につきましては、会員からの参加費でまかなうべきところですが、開催の目的を達成するには会場の設営や学会の運営に多大な費用を要し、諸費用の不足が見込まれております。つきましては厳しい状況の中、甚だ恐縮ではございますが、本大会の開催意義と事情をご賢察の上、格別のご協力、ご視点を賜りたくお願い申し上げます。

第40回日本神経科学大会

大会長 狩野 方伸

東京大学大学院医学系研究科・神経生理学

■開催概要

- 名称 和文名 第40回日本神経学会大会
英文名 The 40th Annual Meeting of The Japan Neuroscience Society
- 大会テーマ 進化する神経科学
(Pushing the Frontiers of Neuroscience)
- 会期 2017年(平成29年)7月20日(木)～23日(日)
※ただし4日目(7月23日)は通常のシンポジウム、一般口演、ポスター発表、
附設展示会を行わず、特別なプログラムを提供する予定です。
- 会場 幕張メッセ 国際会議場および国際展示場8ホール
- 開催の目的と意義
本大会は、「神経科学を進化」させている世界トップクラスの神経科学者によるプレナリーレクチャーと特別講演をはじめ、シンポジウム、教育講演、研究発表を通じて、参加者が自らの分野の最新研究に触れるとともに、神経科学の幅広い情報を得られる場を提供する。また、若手・女性研究者、および近隣アジア諸国をはじめとした海外の研究者の参加を促進し、研究者間の交流を推進する。これらを通じて、将来に向けての「神経科学の進化」に貢献することを目的とする。
- 開催計画の概要
- ・プレナリーレクチャー
 - ・特別講演
 - ・シンポジウム
 - ・教育講演
 - ・受賞記念講演
 - ・一般口演・ポスター発表
 - ・ランチョンセミナー
 - ・機器 試薬 書籍 等展示会
- 予定参加者数 3,500名

○大会組織

大会長 狩野 方伸 (東京大学大学院医学系研究科)

実行委員長 岡部 繁男 (東京大学大学院医学系研究科)

副実行委員長 齊藤 延人 (東京大学大学院医学系研究科)

実行委員

岩坪 威 (東京大学大学院医学系研究科)
上田 泰己 (東京大学大学院医学系研究科/理化学研究所生命システム研究センター)
大木 研一 (東京大学大学院医学系研究科)
大塚 稔久 (山梨大学大学院総合研究部)
笠井 清登 (東京大学大学院医学系研究科)
河西 春郎 (東京大学大学院医学系研究科)
喜多村 和郎 (山梨大学大学院総合研究部)
後藤 由季子 (東京大学大学院薬学系研究科)
平井 宏和 (群馬大学大学院医学系研究科)
松崎 政紀 (東京大学大学院医学系研究科)

組織委員長 廣川 信隆 (東京大学大学院医学系研究科)

組織委員

井原 康夫 (同志社大学研究開発推進機構)
大隅 典子 (東北大学大学院医学系研究科)
岡野 栄之 (慶應義塾大学医学部)
加藤 進昌 (昭和大学発達障害医療研究所)
川人 光男 (ATR 脳情報通信総合研究所)
津本 忠治 (日本学術振興会 (JSPS) スtockホルム研究連絡センター)
利根川 進 (理化学研究所脳科学総合研究センター/マサチューセッツ工科大学)
長谷川 壽一 (東京大学大学院総合文化研究科)
樋口 輝彦 (日本うつ病センター/国立精神・神経医療研究センター)
御子柴 克彦 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
宮下 保司 (順天堂大学医学研究科)
山脇 成人 (広島大学大学院医歯薬保健学研究院)

プログラム委員長 尾藤 晴彦 (東京大学大学院医学系研究科)

プログラム委員

饗場 篤 (東京大学大学院医学系研究科)
池谷 裕二 (東京大学大学院薬学系研究科)
伊佐 正 (京都大学大学院医学研究科)
石井 信 (京都大学大学院情報学研究科)
磯村 宜和 (玉川大学脳科学研究所)
岩坪 威 (東京大学大学院医学系研究科)
上田 泰己 (東京大学大学院医学系研究科/理化学研究所生命システム研究センター)
大木 研一 (東京大学大学院医学系研究科)
岡澤 均 (東京医科歯科大学難治疾患研究所/脳統合センター)
岡本 仁 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
岡本 泰昌 (広島大学大学院医歯薬保健学研究院)
小川 園子 (筑波大学人間系)

奥野 浩行 (京都大学大学院医学研究科)
尾崎 紀夫 (名古屋大学大学院医学系研究科)
尾上 浩隆 (理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター)
上口 裕之 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
上川内 あづさ (名古屋大学大学院理学研究科)
菊水 健史 (麻布大学獣医学部)
北澤 茂 (大阪大学大学院生命機能研究科)
黒田 公美 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
合田 裕紀子 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
小林 和人 (福島県立医科大学附属生体情報伝達研究所)
五味 裕章 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
酒井 邦嘉 (東京大学大学院総合文化研究科)
坂場 武史 (同志社大学大学院脳科学研究科)
櫻井 武 (京都大学大学院医学研究科)
定藤 規弘 (自然科学研究機構生理学研究所)
澤本 和延 (名古屋市立大学医学研究科)
白尾 智明 (群馬大学大学院医学系研究科)
鈴木 匡子 (山形大学大学院医学系研究科)
高橋 英彦 (京都大学大学院医学研究科)
高橋 良輔 (京都大学大学院医学研究科)
内匠 透 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
田中 紗織 (ATR 脳情報通信総合研究所)
田中 真樹 (北海道大学大学院医学研究科)
筒井 健一郎 (東北大学大学院生命科学研究科)
坪井 昭夫 (奈良県立医科大学先端医学研究機構)
寺尾 安生 (杏林大学医学部)
銅谷 賢治 (沖縄科学技術大学院大学神経計算ユニット)
富田 泰輔 (東京大学大学院薬学系研究科)
富永 真琴 (自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター)
中島 欽一 (九州大学大学院医学研究院)
仲嶋 一範 (慶應義塾大学医学部)
中富 浩文 (東京大学大学院医学系研究科)
中原 裕之 (理化学研究所脳科学総合研究センター)
中村 加枝 (関西医科大学医学部)
鍋倉 淳一 (自然科学研究機構生理学研究所)
西田 眞也 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
貫名 信行 (同志社大学大学院脳科学研究科)
野田 百美 (九州大学大学院薬学研究院)
服部 信孝 (順天堂大学医学部)
花嶋 かりな (理化学研究所多細胞システム形成研究センター)
春野 雅彦 (情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター)
平田 たつみ (国立遺伝学研究所)
深田 正紀 (自然科学研究機構生理学研究所)
藤田 一郎 (大阪大学大学院生命機能研究科/脳情報通信融合研究センター)
藤山 文乃 (同志社大学大学院脳科学研究科)
古屋敷 智之 (神戸大学大学院医学研究科)
松崎 政紀 (東京大学大学院医学系研究科)
真鍋 俊也 (東京大学医科学研究所)

三浦 正幸 (東京大学大学院薬学系研究科)
宮田 麻理子 (東京女子医科大学医学部)
村井 俊哉 (京都大学大学院医学研究科)
森 郁美 (名古屋大学大学院理学研究科)
山末 英典 (浜松医科大学医学部)
山中 宏二 (名古屋大学環境医学研究所)
山本 亘彦 (大阪大学大学院生命機能研究科)
柚崎 通介 (慶應義塾大学医学部)
吉村 由美子 (自然科学研究機構生理学研究所)
和田 圭司 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所)
渡邊 大 (京都大学大学院医学研究科)
渡辺 雅彦 (北海道大学大学院医学研究科)
渡部 文子 (東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター)
Bong-Kiun Kaang(ソウル国立大学)
Shigang He (上海交通大学)
Upinder Bhalla (インド国立生物科学研究センター)

(2016年6月現在 五十音順)

○収支予算案 (2016年4月現在)

収入の部		
項目	金額	備考
1. 参加費	40,100,000 円	3000 名
2. セミナー共催費	15,000,000 円	10 件
3. 企業展示出展料	22,000,000 円	100 小間
4. 広告収入：HP バナー広告	600,000 円	3 枠
広告収入：プログラム集広告	1,400,000 円	8 頁
5. 寄付金	25,000,000 円	千葉県や各種財団等の補助金を含む
合計	104,100,000 円	

支出の部		
項目	金額	備考
1. 会議準備費	<u>21,782,554 円</u>	HP・演題・参加登録システム含む 翻訳費用を含む
1) 人件費	6,851,000 円	
2) IT 制作費	4,858,420 円	
3) 印刷・製作費	9,116,660 円	
4) 通信・運搬費	956,474 円	
2. 会議当日費	<u>72,809,375 円</u>	
1) 人件費	8,866,885 円	
2) 会議費	8,906,330 円	
3) 会場費	27,507,900 円	
4) 機材・備品費	9,436,900 円	
5) 看板装飾費	3,121,360 円	
6) 展示関係費	8,470,000 円	
7) 招聘費	6,500,000 円	
3. 事後処理費	<u>3,150,300 円</u>	
4. 予備費	<u>6,357,771 円</u>	
合計	104,100,000 円	

ランチオンセミナー

募集ご案内

■ランチョンセミナー 募集要項

ランチョンセミナーは、第40回日本神経科学大会との共催とします。

○会場： 大会の各講演会場を使用

○ランチョンセミナーの使用言語： 日本語／英語

○日時： 2017年(平成29年)7月20日(木)～22日(土)

発表時間 - 60分(昼食時間帯を予定)

1日あたり3～6社程度の並行開催となります。申込数に応じて変更する場合があります。

※プログラムの都合により、時間帯が変更となる場合があります。

○申込方法： 別添の申込書に必要事項をご記入の上、下記申込先までFAXまたはe-mailでお送りください。お申込み後(E-mail、FAX等による申込受理後)の開催登録の取り消しはできません。ご了承の上、お申込みください。

お申込み後に共催費をご請求書いたします。請求書に記載いたします振込口座へ期日までにお振込みください。

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

※手形によるお支払いはお受けできません。

○申込先： 第40回日本神経科学大会展示会事務局(株式会社エー・イー企画内)

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-4-4 岩波書店一ツ橋別館 4階

TEL:03-3230-2744 FAX:03-3230-2479

e-mail: e-staff@neuroscience2017.jnss.org

○申込締切： 2017年3月17日(金)

○情報公開について：

拠出いただきましたランチョンセミナー共催費につきまして各社が公表することに同意いたします。

○会場・共催費

開催日	時間(予定)	セミナー名称	会場	席数(予定)	共催費
7月20日(木)	11:55～12:55	ランチョンセミナー1	国際会議場 2F 国際会議室	500席	¥1,700,000
	11:55～12:55	ランチョンセミナー2	国際会議場 2F 201	230席	¥1,300,000
	11:55～12:55	ランチョンセミナー3	国際会議場 3F 301	180席	¥1,300,000
	11:55～12:55	ランチョンセミナー4	国際会議場 3F 304	130席	¥1,300,000
7月21日(金)	11:55～12:55	ランチョンセミナー5	国際会議場 2F 国際会議室	500席	¥1,700,000
	11:55～12:55	ランチョンセミナー6	国際会議場 2F 201	230席	¥1,300,000
	11:55～12:55	ランチョンセミナー7	国際会議場 3F 301	180席	¥1,300,000
	11:55～12:55	ランチョンセミナー8	国際会議場 3F 304	130席	¥1,300,000
7月22日(土)	11:55～12:55	ランチョンセミナー9	国際会議場 2F 国際会議室	500席	¥1,700,000
	11:55～12:55	ランチョンセミナー10	国際会議場 2F 201	230席	¥1,300,000
	11:55～12:55	ランチョンセミナー11	国際会議場 3F 301	180席	¥1,300,000
	11:55～12:55	ランチョンセミナー12	国際会議場 3F 304	130席	¥1,300,000

※共催費は消費税を含んでおりません

※開催日、開催会場の決定は、申込書の開催希望欄を参考の上、組織委員会にて決定いたします。予めご了承ください。

○備考

●講演会場設備について

大会で用意しております標準的な講演設備(プロジェクター、スクリーン等の映写機材やマイク等の音響機材)、映像・音響・照明担当の各係員は開催費に含まれております。また、講演を聴講することの出来る大会参加証を1枚お渡しいたします。

その他、ビデオ撮影やテープ録音等の機材などを用意する場合は別途費用となります。事務局までお問い合わせください。

●プログラム編成

プログラムの編成は、実行委員会にて決定し、事務局よりセミナー共催者へご連絡いたします。

●ランチョンセミナー共催費に下記の費用は含まれておりません。会期終了後に運営事務局(株式会社エー・イー企画)より実費ご請求させていただきます。

○参加者用の昼食(ドリンク・お茶等付)

時間帯が昼食時に当たりますので、昼食のご用意をお願いいたします。

お弁当類とドリンクのセット:単価 1,300 円程度を予定。

数量はセミナー共催者にお決めいただきます。

昼食の発注は、申込締切日以降にセミナー共催者へ発注数の確認連絡を行い、運営事務局から一括発注いたします。

○オプション

①人件費:運営スタッフ(アナウンス係、進行計時係、資料・弁当配付係、誘導係等)

※大会運営スタッフとは別途依頼発注となります。

②講師、座長への謝礼、交通費

③看板・表示物:会場前表示看板等

④追加機材:収録機材(録音・録画)、同時通訳、控室機材等

⑤控室:部屋代、飲食費

⑥業務運営費

※上記オプションに申し込まれた場合には、オプション費用の合計額に手数料 10%を併せてご請求いたします。

第 40 回日本神経科学大会 / Neuroscience2017

ランチョンセミナー 申込書

申込締切日:2017 年 3 月 17 日

申込日: 年 月 日

申込社 <small>日本語、英語を両方ご記入ください</small>	JPN	
	ENG	
所在地	(〒) 住所	
ご担当者	氏名	TEL
	所属部署	FAX
	E-mail アドレス: <small>※申込後にご連絡いたしますので必ずご記入ください。</small>	

1. 申込内容 開催日とセミナー名称をご記入ください。例: 第 1 希望セミナー: 7 月 20 日 ランチョンセミナー 1
 ※ 第 2 希望セミナーまでご記入ください。

第 1 希望セミナー: 7 月__日 ランチョンセミナー ____ 金額 _____ 円(消費税別)

第 2 希望セミナー: 7 月__日 ランチョンセミナー ____ 金額 _____ 円(消費税別)

2. プログラム内容(予定)

テーマ: _____

演者: 氏名 _____ 所属 _____

座長もしくは司会: 座長 司会

氏名 _____ 所属 _____

通信欄 ※お問い合わせがございましたらご記入ください。

●お問合せ申込書送付先 : 第 40 回日本神経科学学会大会展示会事務局 (株式会社エー・イー企画内)

FAX. 03-3230-2479 / TEL. 03-3230-2744 E-mail(専用) e-staff@neuroscience2017.jnss.org